

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 たらびあぼけつと尼崎阪急塚口駅前第2教室

公表日 2026年 3月 20日

利用児童数 2026年 2月 1日 23名 回収数 20

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	1	0	0	・少人数なので、十分なスペースかと思えます。 ・メインの大きい部屋と個室で分けている所に魅力を感じます。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	20	0	0	0	・子どもにしっかりと向き合ってくれています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	1	0	0	・子ども達が過ごしやすい空間だと思います。	・引き続き、お子様が安心して安全に過ごせるような環境設定を行います。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	0	0	0	・とてもきれいに整備されていると思います。 ・清潔感があり、子どもが喜ぶような壁画などもあり良いと思います。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	1	0	0	・悩み事1つ1つに対して対策してくれます。 ・子どものごことをしっかりと理解した上で支援をして下さっています。	・引き続き、保護者様とのやり取りを大切に。お子様の特性や課題に寄り添った支援を行えるようにします。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20	0	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19	1	0	0	・半年に1回の見直しがとてもいいと思います。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	2	0	0		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	0	0	0	・話し合っで決めたこととても寄り添ってられています。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	2	0	1		・通常のプログラムに加え、季節を感じる事ができる行事プログラムも行っていきます。引き続き、様々な経験ができるように工夫していきます。
保護者 への 説明 等	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	8	3	2	7		・時間帯が限定してしまっていますが、系列保育園のイベントに参加する機会を設けています。今後も積極的に交流する機会を回っていきます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20	0	0	0	・分かりやすく説明していただいたので助かっています。	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20	0	0	0	・丁寧な説明がとてもいいなと思いました。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17	3	0	0		・引き続き、毎月のお便りや公式LINEを活用して、ご家庭でも活かしていただける情報を提供していきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	19	1	0	0	・連絡ノートやLINEにて共有できています。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	2	0	0		・引き続き、定期的な面談やセラピーノートでのやり取り以外にも、ご希望時に面談の場を設けます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	0	0	0		・今後も、お子様やご家族の気持ちに寄り添った支援を大切にします。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされているか。	5	3	1	11		・ご利用者様の意向を伺いながら、今後検討していきたいです。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	1	0	0	・悩み事を打ち明けてからの対応はとても早く助かっています。	・セラピーノートや送迎時などに、ご利用者様の様子をお伝えすると共に、必要な時には面談の場を設けていきます。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	0	0	0		
非常 時 等 の 対 応	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	19	0	0	1		・ホームページやInstagramを活用して、日々の活動を配信しています。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	1	0	1		・引き続き、個人情報の取り扱いには、細心の注意を払っていきます。
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	0	0	5	・丁寧に用紙にまとめられていて分かりやすいです。	・各種マニュアルを設定しております。閲覧していただくことが可能ですので、ご希望の際はお声がけください。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	0	0	9		・お子様にも参加していただき避難訓練を行っています。Instagram等で周知していきます。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	0	0	4	・日々子供の事を見てくれていると伝わってきます。	・引き続き研修や訓練を行い、各種マニュアルに沿って安全第一で行動できるように努めます。
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	1	0	5		・事故がないように安全に留意しながら支援を行っています。万が一の場合は速やかに連絡をさせていただきます。
満足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	19	1	0	0	・写真をLINEで配信してくれるのは嬉しいです。 ・職員の方が優しく、丁寧に関わって下さっているので、何の不安もない様子です。	・引き続き、送迎時以外でも公式LINEも活用しながら、お子様の様子を伝えていきます。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	18	2	0	0	・毎週行くのをとても楽しみにしています。	・引き続き、楽しく通所していただけるように、お子様の気持ちに寄り添い、セラピー内容も工夫していきます。
	29 事業所の支援に満足していますか。	20	0	0	0	・通い始めてから言葉が増えてきて、コミュニケーションがとれるようになってきました。とても感謝しています!! ・子どもが楽しく通えるように工夫されていると思います。 ・細やかに見ていただけているので、とても満足しています。	・満足しているとお声をたくさんいただき、感謝しております。 ・引き続き、「通いたい」「通って良かった」と思っていただける事業所を目指し、お子様やご家族の皆様とのやり取りを大切にしながら寄り添った支援を行ってまいります。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		てらびあぼけつと尼崎阪急塚口駅前第2教室		公表日 2026年 3月 20日	
		チェック項目		工夫している点	
		はい	いいえ	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		・小集団や粗大運動等を行う機能訓練室と個別療育を行う個室があり、適切なスペースを用意している。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		・身支度表やイラストカード等を掲示し、視覚的にも理解しやすいように工夫している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	6		・毎日、清掃と消毒を行い清潔に保っている。 ・壁紙や壁画はお子様が好きでイラストで、明るい雰囲気である。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		・個室があり、クールダウンするために活用する事もできる。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		・毎日の朝礼、終礼や毎月の会議の中で振り返りを行い、業務の改善に繋げている。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・今回、開所して初めてのガイドライン評価アンケートを行った。保護者様から頂いたご意見を業務改善に繋げていきたい。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・朝礼や終礼、会議で意見を出し合う場を設け、職員全員で考えながら業務の改善に繋げている。 ・朝礼や終礼で発言の機会が設けられている。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6		・ガイドライン評価アンケートにて保護者様から頂いたご意見を業務改善に繋げていきたい。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・内部研修や外部研修を受ける機会を積極的に設け、伝達研修も行いながら共有している。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		・ホームページで公表を行っている。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6		・面談の場を設けアセスメントを行い、保護者様のニーズを把握したうえで支援計画を作成している。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・作成するにあたり、毎回カンファレンスを行って検討している。 ・今後も職員間で情報共有を行い、お子様の成長につながる支援を行っていく。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・支援計画の内容を確認しながら支援の準備を行っている。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」、「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		・担当者だけでなく、チームとして活動プログラムを考え準備を行っている。 ・朝礼や終礼等の場で、話し合う機会を持っている。 ・毎回同じ内容にならないよう確認して準備している。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		・新しいセラピーグッズを取り入れながら、固定化しないようにしている。 ・子どもの状況に応じて個別活動、集団活動を組み合わせることで支援を行っている。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		・朝礼を行い、その日の担当や支援内容について共有している。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		・終礼で振り返りを行い、情報を共有しながら、次への療育に繋げている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		・アセスメントリスト等に記録をとっている。気づきは終礼の時に共有している。 ・常に連携を取り合い支援の改善に繋げている。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		・6か月に1回モニタリングを行い、支援計画の見直しを行っている。
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		

関係機関や保護者との連携	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		・保護者様を介して情報共有を行っている。	・今後ご依頼があれば、小学校との間で情報共有を行っていききたい。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6			
保護者への説明等	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6		・系列保育園のイベントに参加する機会を設けている。	・参加できる時間帯が限られているが、今後も系列保育園との交流を積極的に行っていききたい。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・セラピーノートや送迎時、公式LINE等で療育の様子をお伝えしている。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6		・ペアレントトレーニングとして動画を視聴していたり、療育の内容をご家庭でも活かしていただけるように情報共有を行っている。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		・契約時にお伝えしている。	・理解していただけるように、今後も契約時に丁寧に伝えていく。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		・保護者様のニーズを丁寧に聞き取りし、支援計画に反映させている。・6か月ごとに保護者様とモニタリングを行い、それをもとに作成している。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		・こちらから日常の様子をお聞き取りしたり、相談事がある場合は面談の場を設けている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6			・保護者様の意向を踏まえて、今後必要であれば検討していききたい。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		・ホームページのブログやInstagramを活用し、活動内容等を発信している。	・今後も、保護者様に契約時にSNSでの発信について詳しく説明していく。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・個人情報となる書類は、鍵がある書庫に保管している。 ・職員全員が普段から個人情報保護の意識を持って業務に取り組んでいる。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6			・現在行っていないが、個人情報保護と安全面の観点から慎重に検討していく。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		・マニュアルを策定し、それに沿って定期的に研修や訓練を行っている。	
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		・定期的に訓練や研修を実施している。 ・お子様にも参加してもらう機会を設けている。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		・保護者様にお聞き取りを行い、職員間で共有している。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		・食事の提供はないが、アレルギーの情報を共有している。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		・安全計画を作成し、研修や訓練を行っている。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		・セラピーノートやInstagram等のSNSで取り組みを伝えている。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	6		・ヒヤリハットが起こった時はその都度共有し、速やかに対策を行っている。	・引き続き、起こった時には速やかに共有と対策を行い、再発防止に努める。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・研修と共にチェックリストで確認を行い、職員の意識向上に繋げている。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		・契約時に身体拘束についての説明を行っている。		

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	てらびあぼけっと尼崎阪急塚口駅前第2教室		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 16日		2026年 2月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2026年 1月 16日		2026年 1月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別、共同、小集団の3段階での療育を行っている。 また、個別では個々に合わせたオーダーメイド療育を取り入れている。	活動の中で、課題に応じて個別療育、2～3人の共同療育、5人程の小集団療育を行っている。 個別療育で学んだ事を、共同、小集団で発揮する機会を持つ事で、幼稚園や保育園で自信を持って過ごせるように支援している。	引き続き、小集団活動の中で難しかった課題は個別療育の中でスモールステップで進めていき、成功体験を積み重ねながら自己肯定感を高められる支援を行っていく。
2	チーム療育を行っている。 職員で定例会議を行い、お子様の状況を共有しながらチームとして考え、より良い療育に繋げている。	その日の療育でのお子様の状況に加え、保護者様からいただいた情報を共有する時間を1日に2回設けている。 積極的に意見を出し合いながら、次への療育に繋げている。	ご家庭や園での様子を丁寧にお聞き取りしながら、お子様の課題に必要な支援に活かしていく。 保護者様と指導員との情報共有を大切にし、共通理解の元、より良い支援を行う。
3	指導員全員がABAセラピストの資格を持っており、一貫性のある専門的な療育を行っている。	ABAセラピストの資格に加え、定期的に研修を受ける機会を設け、療育に必要な知識の理解を深めている。 お子様のアセスメント等の情報を共有し、一貫性のある療育を行っている。	引き続き、積極的に研修の場を設け、指導員のスキルアップを図っていく。
	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会等の開催ができていない。	開所して1年未満のため、保護者会等の開催についてのご希望やご意見が聞けていない。	保護者様のご意向を伺いながら、慎重に検討していきたい。
2	定期的に行っている避難訓練等が周知しきれていない。	今回のアンケートで、非常災害の発生時の備えや訓練等について、わからないといった回答が多かったのは、契約時にたくさんの情報をお伝えしているため、わかりづらくなっている可能性がある。	契約時に情報を整理しながら、わかりやすくお伝えしていく。 お子様参加の避難訓練は毎回行っているのでも、保護者様にわかりやすくお伝えしていく。
3			